

第3期所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）に対するご意見と市の考え方

ご意見と市の考え方

令和8年1月5日から令和8年2月4日にかけて実施しました第3期所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）のパブリックコメント手続きにつきまして、皆様から寄せられたご意見の内容とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

ご意見をいただきました皆様の御協力に厚く御礼申し上げます。

1 意見募集の概要

- (1) 募集期間 令和8年1月5日から令和8年2月4日まで
- (2) 意見受付 電子申請、電子メール、郵送、FAX、直接持参

2 意見

- (1) 人数 2名
- (2) 件数 16件

令和8年3月27日
所沢市 経営企画部 経営企画課
TEL 04-2998-9027
E-mail a9027@city.tokorozawa.lg.jp

第3期所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略(素案)に対するご意見と市の考え方

No.	該当頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方
1	2	進行管理	時代環境の変化が激しいVUCA時代において、環境管理可能前提の計画策定重視/計画完璧主義の予定調和型PDCAサイクルは古いのではないか。OODAループに切り替える必要があるのではないか。	貴重なご意見ありがとうございます。 本市の最上位計画であります第6次所沢市総合計画後期基本計画において、PDCAサイクルに基づき進捗確認を行っておりますことから、本総合戦略につきましても、同様の進捗確認を行いたいと考えますので、原案どおりとさせていただきます。 いただきましたご意見につきましては、今後の事務の参考にさせていただきます。
2	3	戦略方針	将来的にめざすまちの姿はWell-being(人・組織・地域)の向上であり、「子ども・若者」だけの幸せの追求ではない。すくなくとも「全世代の幸せの追求」ではなかろうか。 卑近な例で云えば、「こども食堂」もいまは「全世代食堂」に移行しつつある。 地方創生(高市内閣の「地域未来戦略」)の核となる「ビジョン」「戦略」がない。記載の「戦略」は「戦術」レベルでは。	貴重なご意見ありがとうございます。 子どもたちが元気に育つ環境を地域全体で支えていくことによって、あらゆる世代の定住・流入や雇用・産業の創出を促し、若者だけでなく、性別や年代を問わず、より多くの人に「住みたい、住み続けたい」と思ってもらえるまちづくりを目指しております。 本戦略は「魅力にあふれ、活力ある経済活動の中で安心して暮らせるまち」を目指すため、4つの戦略方針と6つの重点プロジェクトを設定しておりますことから、原案どおりとさせていただきます。
3	4	本文4行目	「社会保障を維持しなければ社会基盤が崩壊するおそれがあります。」は意味不明。この「社会基盤」は何を意味しているのか。	貴重なご意見ありがとうございます。 いただいたご意見を基に、「社会保障制度を維持しなければ人々が安心して生活するための社会基盤が崩壊するおそれがあります」に修正いたします。
4	4	所沢市総合戦略	「総合計画」「総合戦略」について、読んでいない(パブリックコメントしてい)ので、言及する資格はないが、所沢市の魅力・活力の源、宝である「所沢都民」に対する言及がない(読み取れていないかも知れない)。都内の相応の企業で働いている多くの所沢市民の多様な経験知を住んでいる所沢市のために活かしてもらおう仕組みづくりが必要では。所沢都民は地方創生的に云えば「関係者/関心者」「二地域居住」の実践者。	貴重なご意見ありがとうございます。 所沢市民憲章において、「人は市の誇りである」と謳っており、所沢市民の活力を活かしたまちづくりを進めたいと考えております。 いただきましたご意見につきましては、今後の事務の参考にさせていただきます。
5	5	SDGs	地方創生・まちづくりは4, 5年の短期で可能ではなく、長期を要する。4年後の2030年で目標年次が終わるSDGsの後の「超GDP」「Well-being」を見据えた中で、SDGsをどう位置づけているかの言及が必要ではないか。	貴重なご意見ありがとうございます。 本戦略は、本市が30年後、40年後といった中長期的な将来を目指す姿を前提として、直近の5年間に進める施策を示したものでございます。 市の最上位計画である第6次所沢市総合計画後期基本計画は、2030年を目標とするSDGsの観点を踏まえて策定されておりますことから、原案どおりとさせていただきます。 いただきましたご意見につきましては、今後の事務の参考にさせていただきます。
6	12	KPIについて	「子どもが幸せに過ごせる環境をつくる」のKPIとして、記載の3つでは不足していると思います。特に友達登録者の増加をもって、当該目標が達成できているかどうかは分かりません。定性的な別KPIを立てるべきです。	貴重なご意見ありがとうございます。 こども支援センター(子育て支援・発達支援)の利用者満足度は利用者の主観的な評価を反映されるものであり、定性的なKPIであると考えております。 また、こども・若者情報チャンネルを活用し、こども・若者や子育て家庭の居場所や相談先など必要とする情報を発信することは、こどもたちの安心・安全な居場所づくりにつながり、ひいては子どもが幸せに過ごせる環境に寄与するものと考えておりますので、原案どおりとさせていただきます。

No.	該当頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方
7	15	まちの魅力	所沢のまちの魅力に「にぎわい」と考えているようであるが、「自然・農地と混在したほっとする空間」と思う者からすると、違和感がある。新たな「にぎわい」(エミテラスを含む周辺等)もデザインが悪い。中核市をめざすわりには、インフラ(特に道路の線形・交差点形状)が低レベル。国道・県道はそれなりであるが、市道がひどい。一方で、北秋津の雑木林を伐採し区画整理するもこれまでデザイン性がない。保全と謳っているが、まちの魅力を自ら消している。	貴重なご意見ありがとうございます。 「にぎわい」はまちの魅力の一つと考えておりますが、自然との共存につながるような地域や、農と密接につながった地域も本市の魅力の一つと考えております。そのため、地域の特性に合わせたまちづくりを進めたいと考えております。
8	16	「旧市役所庁舎及び旧文化会館跡地の有効活用について検討を進める。」について	これまでも十分な期間を設けて検討されたのではないのでしょうか。期限を設けて結論を出すべきだと思います。もはや経年劣化により、見た目が悪く、イメージ低下になってると思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 所沢市役所庁舎及び旧所沢市文化会館の跡地利活用に関する検討を進めるため、「民間対話」を通じて、跡地利活用に関する可能性を調査・検討・整理することを目的にサウンディング型市場調査を実施したところでございます。引き続き所沢市役所旧庁舎等の活用に向けた検討を進めたいと考えております。
9	19	美味しい	「本市の農産物のブランド化と地産地消を推進する。」とあるが、農産物は地産地消だけでは経済的に成立しない。「地産他消」ではないか。例えば、狭山茶は「他消」されてこそ、ブランドになる。	貴重なご意見ありがとうございます。 市の最上位計画であります第6次所沢市総合計画後期基本計画におきましては、「市内農産物のブランド化」と「地産地消」を2つの柱としています。その位置付けとして、前者にて市外への展開を想定しておりますことから、原案どおりとさせていただきます。 いただきましたご意見につきましては、今後の事務の参考にさせていただきます。
10	21	産業基盤	イノベーションの「促進」ではなく、「創出」に向けて具体論がない。工場だけでなく、航空記念公園の向かいにある廃校舎を例えばスタートアップ企業のプラットフォームとすることにより、イノベーション創発の拠点化が可能かもしれない。現在の使い方ではもったいない。	貴重なご意見ありがとうございます。 イノベーションの「創出」につきましては、新規創業支援融資などを活用した資金面での支援を進めたいと考えております。 いただきましたご意見につきましては、今後の事務の参考にさせていただきます。
11	26	雇用創出	雇用創出だけでなく、就労創出のための起業興し等も位置づけるべし。デジタル系/AIエンジニア系の起業・企業誘致はその柱となる。ひいては、「女性・障害者・若者等の雇用促進と定着支援」にもつながる。東京近郊の良さが生きる。	貴重なご意見ありがとうございます。 いただきましたご意見につきましては、今後の事務の参考にさせていただきます。
12	28	安心・安全	「安心・安全」の表記は素人。「安全・安心」と表記すべきでは。客観的な「安全」があつての主観的な「安心」なので。「国土強靱化」はあるが「レジリエンス(適応力)」の言及もない。	貴重なご意見ありがとうございます。 市の最上位計画であります第6次所沢市総合計画後期基本計画におきましても、「安心・安全」と記載しておりますので、原案どおりとさせていただきます。 レジリエンス(適応力)についても重要と考えておりますので、今後の事務の参考にさせていただきます。
13	29	絆づくり	社会的孤立・孤独(ひきこもり等)の予防・回復のためには「絆/つながり」が必要で、その源となる「居てもいい」「人/社会とのつながりを感じられる」ような仕組みを組み込んだまちづくりにも言及してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。 本計画に掲載した各事業は、ご指摘いただいた仕組みを内包した事業となります。 本市といたしましても、市民一人ひとりがつながりを感じ、自分も誰かの役に立っている、必要とされていると実感できるまちを目指しております、これからも、社会的孤立・孤独の予防・回復のため、関係部署との連携を図りながら、引き続き取り組んでまいりたいと考えております。

No.	該当頁	項目	ご意見	ご意見に対する市の考え方
14	31	交通環境	MaaSについても、言及することを期待したい。	貴重なご意見ありがとうございます。 MaaSを含む新技術につきましては、交通政策を専門に扱う所沢市地域公共交通計画に位置付けており、具体的な取組は其中で検討してまいります。
15	44	シビックプライド	本計画で「シビックプライド」がどのように形成されるのか、よくわからない。	貴重なご意見ありがとうございます。 本文中記載のとおり、市政や地域に参加できるような仕組みや制度の構築を図ることで、自らの意見が反映されることや、地域での自分の居場所を見つける経験を通じて、子どもや若者の自己肯定感や主体性、地域への愛着が高まり、シビックプライドの醸成につながるものと考えておりますことから、原案どおりとさせていただきます。
16	全体	全体	中核市をめざすなら、もう少し、時代環境の変化・変容を反映した、時代を先取りした意欲的なものにして欲しい。	貴重なご意見ありがとうございます。 本戦略は国や埼玉県との総合戦略、第6次所沢市総合計画後期基本計画等を勘案して作成したものでございます。 いただきましたご意見につきましては、今後の事務の参考にさせていただきます。